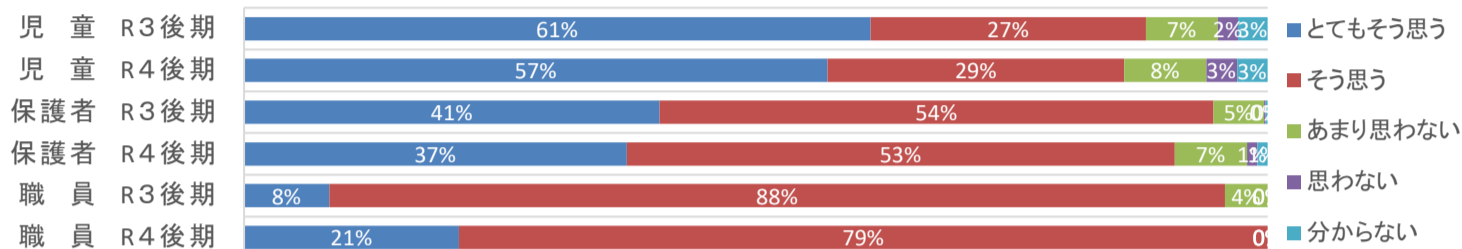


令和4年度 鷹岡小学校 学校評価まとめ

1 生活について

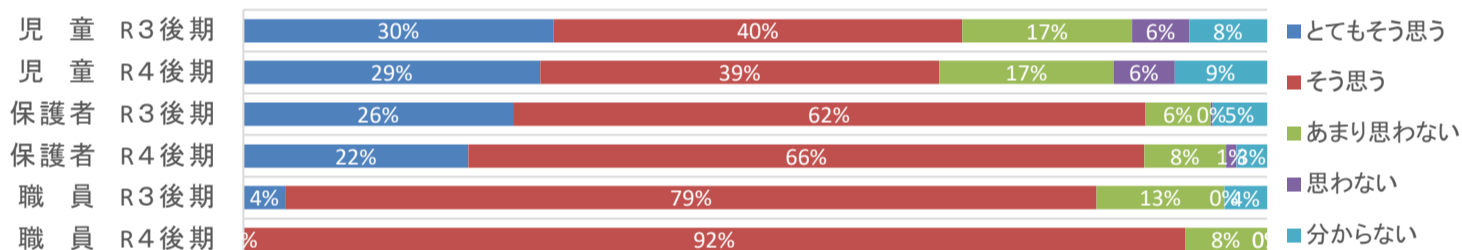
①【保護者】【職員】子供は、学校に楽しく通っている。
【児童】学校は楽しい。

	とてもそう思う	そう思う	あまり思わない	思わない	分からない
児童 R3後期	61%	27%	7%	2%	3%
児童 R4後期	57%	29%	8%	3%	3%
保護者 R3後期	41%	54%	5%	0%	0%
保護者 R4後期	37%	53%	7%	1%	1%
職員 R3後期	8%	88%	4%	0%	0%
職員 R4後期	21%	79%	0%	0%	0%



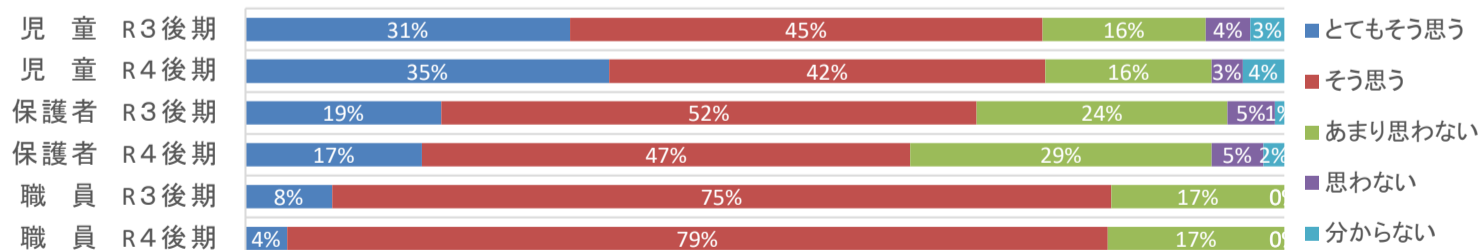
②【保護者】【職員】子供は、自分にはよいところがあると思っている。
【児童】自分にはよいところがあると思う。

	とてもそう思う	そう思う	あまり思わない	思わない	分からない
児童 R3後期	30%	40%	17%	6%	8%
児童 R4後期	29%	39%	17%	6%	9%
保護者 R3後期	26%	62%	6%	0%	5%
保護者 R4後期	22%	66%	8%	1%	3%
職員 R3後期	4%	79%	13%	0%	4%
職員 R4後期	0%	92%	8%	0%	0%



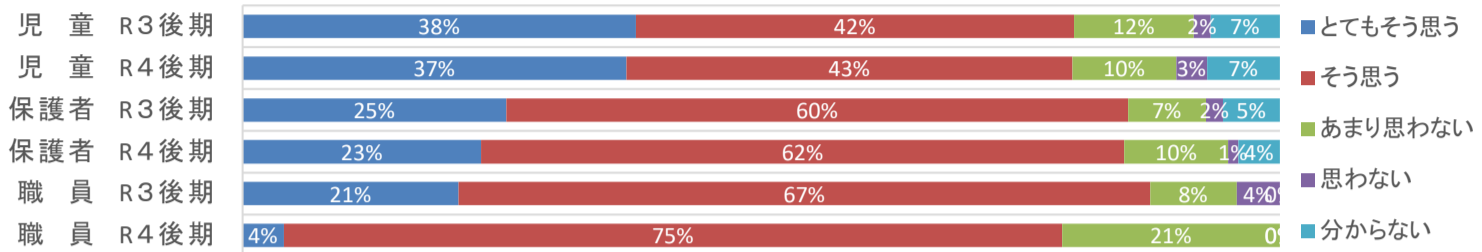
③【保護者】【職員】子供は、普段から進んで勉強や運動をしようとしている。
【児童】進んで勉強や運動をしている。

	とてもそう思う	そう思う	あまり思わない	思わない	分からない
児童 R3後期	31%	45%	16%	4%	3%
児童 R4後期	35%	42%	16%	3%	4%
保護者 R3後期	19%	52%	24%	5%	1%
保護者 R4後期	17%	47%	29%	5%	2%
職員 R3後期	8%	75%	17%	0%	0%
職員 R4後期	4%	79%	17%	0%	0%



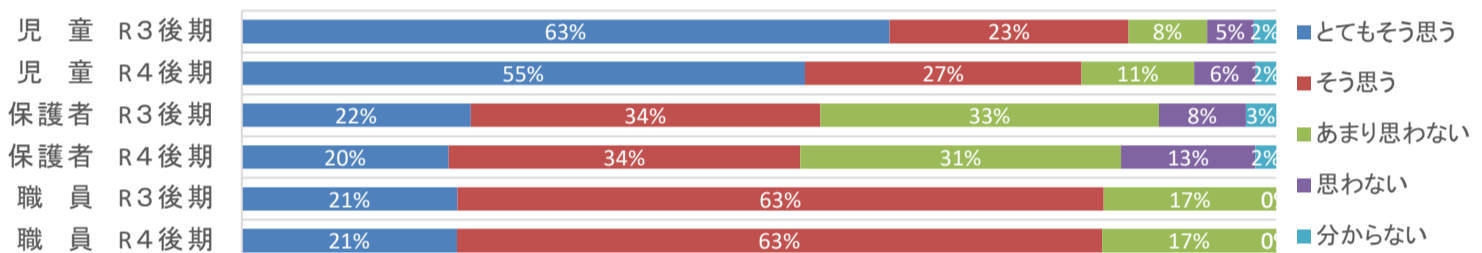
④【保護者】【職員】子供は、友達の思いを受け止めたり、優しく声を掛けたりすることができる。
 【児童】友達の気持ちを聞いたり、優しく言葉を掛けたりすることができる。

	とてもそう思う	そう思う	あまり思わない	思わない	分からない
児童 R3後期	38%	42%	12%	2%	7%
児童 R4後期	37%	43%	10%	3%	7%
保護者 R3後期	25%	60%	7%	2%	5%
保護者 R4後期	23%	62%	10%	1%	4%
職員 R3後期	21%	67%	8%	4%	0%
職員 R4後期	4%	75%	21%	0%	0%



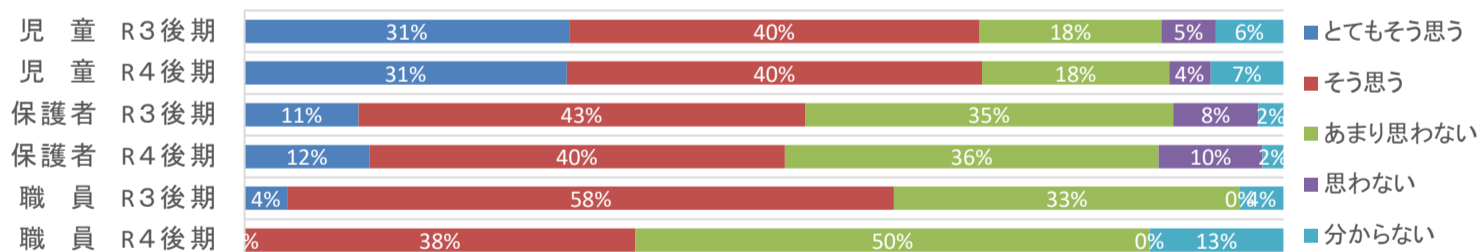
⑤【保護者】【教職員】子供は、読書を楽しんでいる。
 【児童】読書は楽しい。

	とてもそう思う	そう思う	あまり思わない	思わない	分からない
児童 R3後期	63%	23%	8%	5%	2%
児童 R4後期	55%	27%	11%	6%	2%
保護者 R3後期	22%	34%	33%	8%	3%
保護者 R4後期	20%	34%	31%	13%	2%
職員 R3後期	21%	63%	17%	0%	0%
職員 R4後期	21%	63%	17%	0%	0%



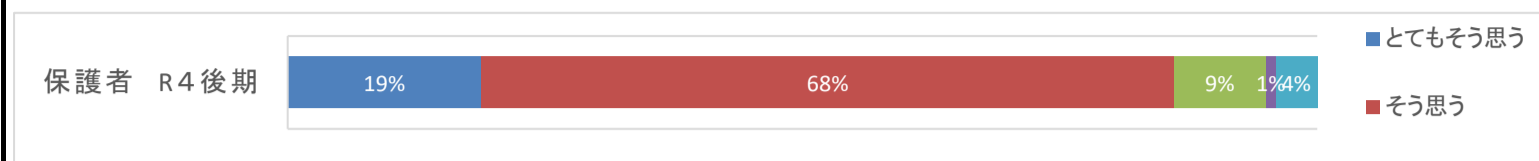
⑥【保護者】【教職員】子供は、家庭学習を工夫して頑張っている。
 【児童】家での学習を工夫して頑張っている。

	とてもそう思う	そう思う	あまり思わない	思わない	分からない
児童 R3後期	31%	40%	18%	5%	6%
児童 R4後期	31%	40%	18%	4%	7%
保護者 R3後期	11%	43%	35%	8%	2%
保護者 R4後期	12%	40%	36%	10%	2%
職員 R3後期	4%	58%	33%	0%	4%
職員 R4後期	0%	38%	50%	0%	13%



⑦【保護者】鷹岡小は、安心して子供を任せられる学校であると思いますか。

保護者 R4後期	とてもそう思う 19%	そう思う 68%	あまり思わない 9%	思わない 1%	分からない 4%
----------	----------------	-------------	---------------	------------	-------------



〈考察〉

設問①「学校は楽しい（子供は、学校は楽しいと思っている）」の肯定的な回答（とてもそう思う・そう思う）が昨年度からやや下がっているものの、児童・保護者・教職員ともに高い結果を示しています。また、本年度から保護者アンケートに追加しました設問⑦「鷹岡小は、安心して子供を任せられる学校である。」についても、高い評価をいただいています。まだまだ、コロナウイルス感染症の影響により様々な制限がありますが、子供たちにとって鷹岡小学校が楽しい居場所になっており、それが子供たちの言葉や表情からご家庭にも伝わっていることが分かりとてもうれしく感じています。今後も、鷹岡小学校に通うすべての子供が楽しいと感じられる学校を目指して取り組んでいきます。

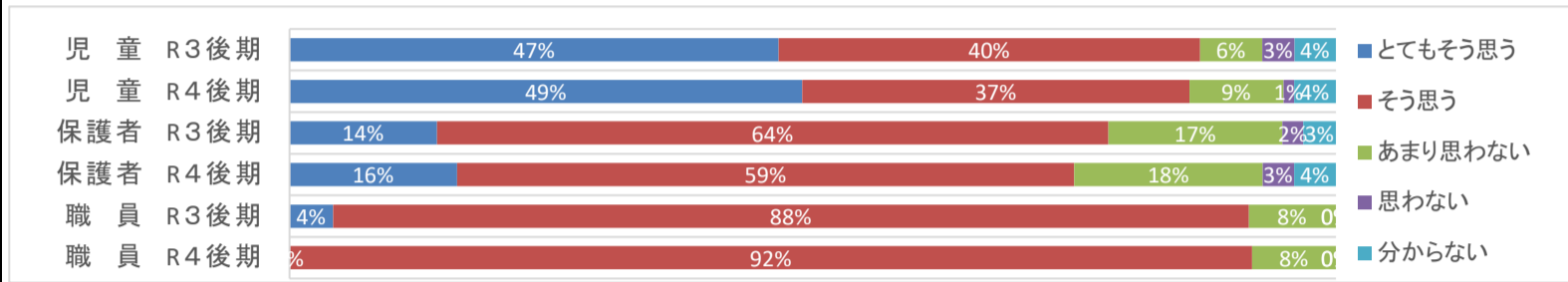
一方で、昨年度から本校の課題として捉えている設問②「自分には、よいところがある」の児童の回答については、残念ながら昨年度同様やや低めの評価となりました。本校では、重点目標「進んで行動 やさしい言葉」に向けて、いろいろなことに進んでチャレンジできるよう励まし合ったり、仲間の頑張りをやさしい言葉で応援し合ったりすることを通して、子供たちの自己肯定感を育てていきたいと考え、取組を進めてまいりました。委員会活動で企画した「〇〇ビンゴ」に積極的に取り組んだり、ポカポカ言葉をみんながつかえるよう話し合ったりするなど各学級で工夫しながら取り組んでいました。なかなかすぐに成果が表れるものではないと思いますが、今回の児童の回答結果を真摯に受け止め、引き続き子供たちと一緒に、一人一人が輝け、支え合っていける居場所づくりに取り組んでいきたいと思えます。ご家庭でも、温かな声掛けをお願いいたします。

また、設問⑥の家庭学習についても、やや課題と感じています。家庭学習につきましては、本校では学年が上がるごとに「自主学習」の割合を高めています。自主学習には、「こんなことをやってみたい」という学習意欲だけでなく、「不思議だな」「他にはどうかな」と問題を発見する力や「自分はどこが分からないのかな」「こうしてみたらどうかな」と自己調整する力などを養っていくねらいがあります。少しずつ、学習の仕方を覚え、学びを楽しめるようになってほしいと願っています。学校でも、発達段階に応じながら、学習の進め方を指導してまいります。ご家庭でも温かく見守り励ましていただけると幸いです。

2 学習面について

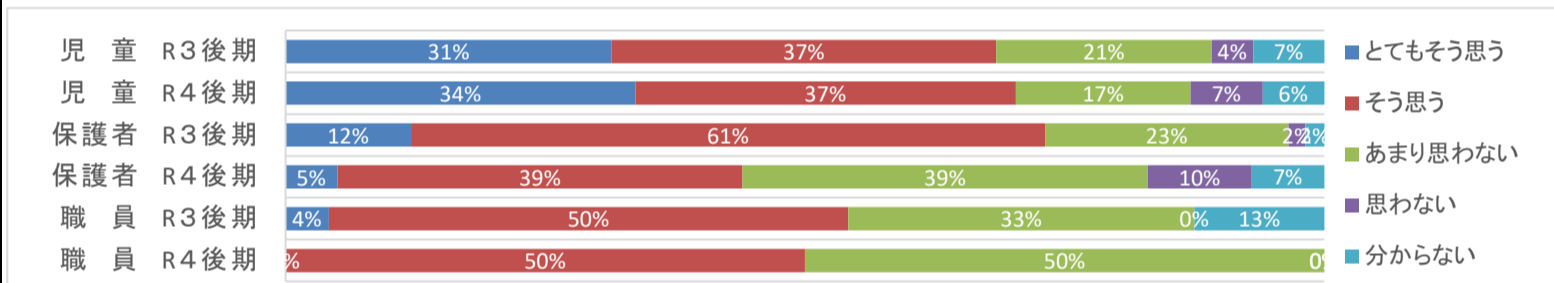
⑧【保護者】【教職員】子供は、授業で学習したことが分かっている。
【児童】授業で学習したことが分かる。

	とてもそう思う	そう思う	あまり思わない	思わない	分からない
児童 R3後期	47%	40%	6%	3%	4%
児童 R4後期	49%	37%	9%	1%	4%
保護者 R3後期	14%	64%	17%	2%	3%
保護者 R4後期	16%	59%	18%	3%	4%
職員 R3後期	4%	88%	8%	0%	0%
職員 R4後期	0%	92%	8%	0%	0%



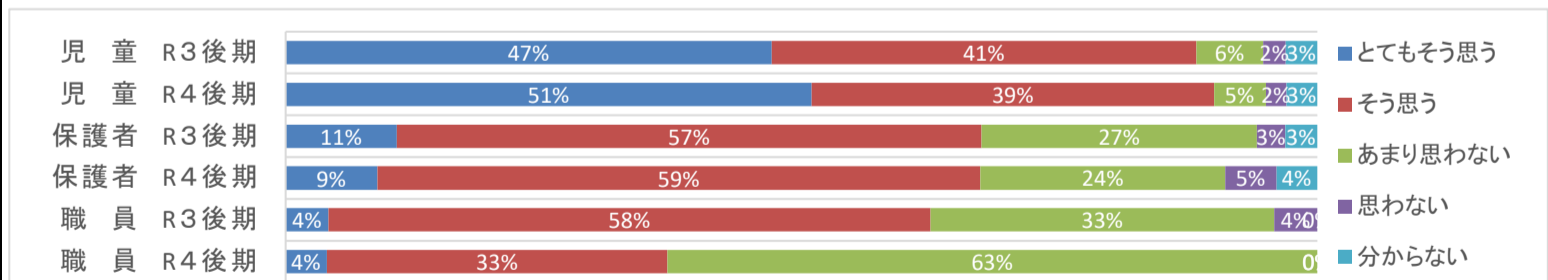
⑨【保護者】【教職員】子供は、自ら問題を見付け、工夫して粘り強く解決しようとしている。
【児童】授業では自分で見付けた「はてな」をじっくり考えている。

	とてもそう思う	そう思う	あまり思わない	思わない	分からない
児童 R3後期	31%	37%	21%	4%	7%
児童 R4後期	34%	37%	17%	7%	6%
保護者 R3後期	12%	61%	23%	2%	2%
保護者 R4後期	5%	39%	39%	10%	7%
職員 R3後期	4%	50%	33%	0%	13%
職員 R4後期	0%	50%	50%	0%	0%



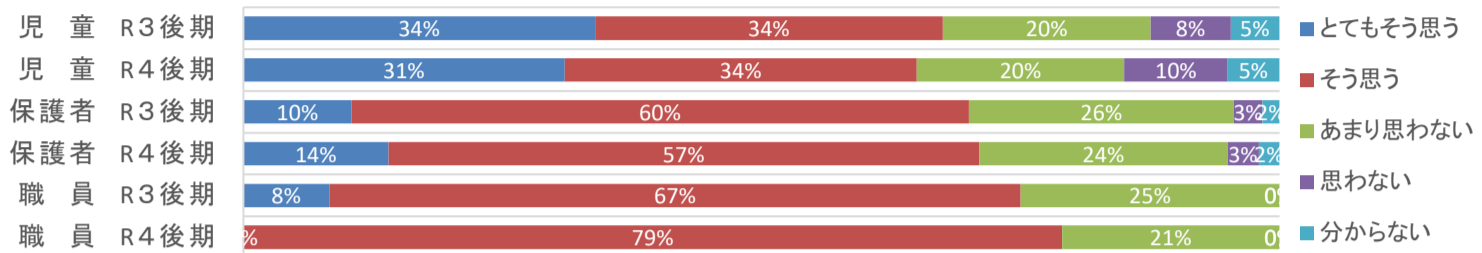
⑩【保護者】【教職員】子供は、相手の話をじっくり聴くことができる。
【児童】友達や先生の話をつよく聴いている。

	とてもそう思う	そう思う	あまり思わない	思わない	分からない
児童 R3後期	47%	41%	6%	2%	3%
児童 R4後期	51%	39%	5%	2%	3%
保護者 R3後期	11%	57%	27%	3%	3%
保護者 R4後期	9%	59%	24%	5%	4%
職員 R3後期	4%	58%	33%	4%	0%
職員 R4後期	4%	33%	63%	0%	0%



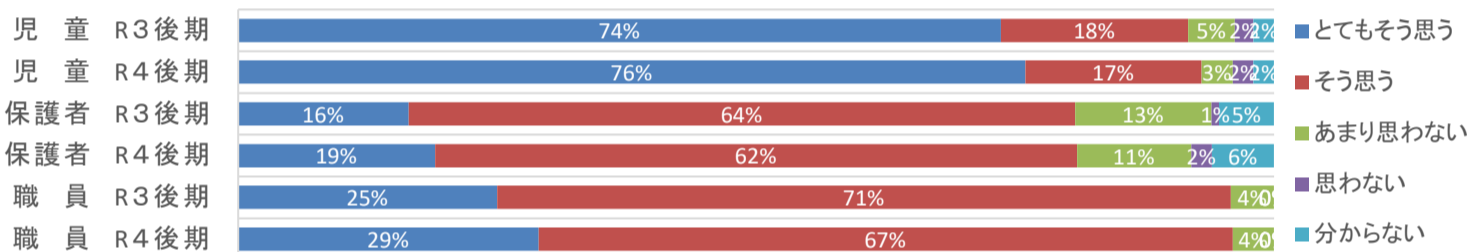
⑪【保護者】【教職員】子供は、自分の考えを伝えることができる。
【児童】自分の考えを友達や先生に伝えられる。

	とてもそう思う	そう思う	あまり思わない	思わない	分からない
児童 R3後期	34%	34%	20%	8%	5%
児童 R4後期	31%	34%	20%	10%	5%
保護者 R3後期	10%	60%	26%	3%	2%
保護者 R4後期	14%	57%	24%	3%	2%
職員 R3後期	8%	67%	25%	0%	0%
職員 R4後期	0%	79%	21%	0%	0%



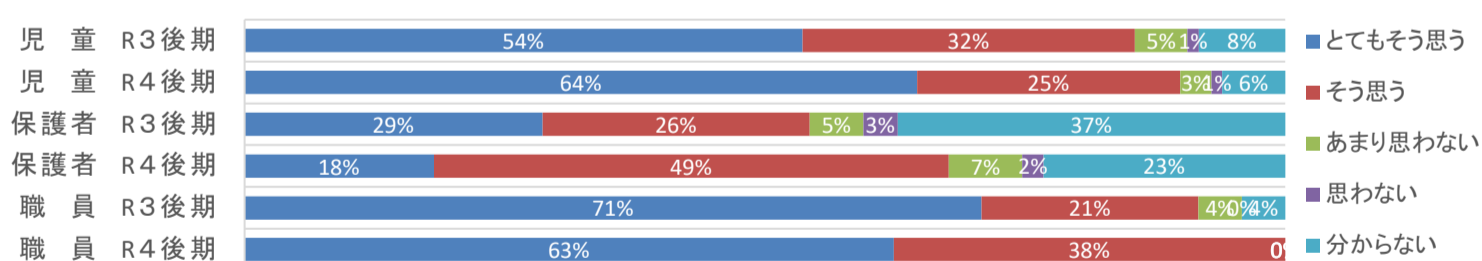
⑫【保護者】【教職員】子供は、友達との学習を楽しんでいる。
【児童】友達といっしょに勉強することは楽しい。

	とてもそう思う	そう思う	あまり思わない	思わない	分からない
児童 R3後期	74%	18%	5%	2%	2%
児童 R4後期	76%	17%	3%	2%	2%
保護者 R3後期	16%	64%	13%	1%	5%
保護者 R4後期	19%	62%	11%	2%	6%
職員 R3後期	25%	71%	4%	0%	0%
職員 R4後期	29%	67%	4%	0%	0%



⑬【保護者】【職員】子供は、授業中、パソコンやプロジェクターを使ったり、カメラ機能を使ったりして学習している。
【児童】授業中、パソコンやプロジェクターを使ったり、カメラ機能を使ったりして学習している。

	とてもそう思う	そう思う	あまり思わない	思わない	分からない
児童 R3後期	54%	32%	5%	1%	8%
児童 R4後期	64%	25%	3%	1%	6%
保護者 R3後期	29%	26%	5%	3%	37%
保護者 R4後期	18%	49%	7%	2%	23%
職員 R3後期	71%	21%	4%	0%	4%
職員 R4後期	63%	38%	0%	0%	0%



〈考察〉

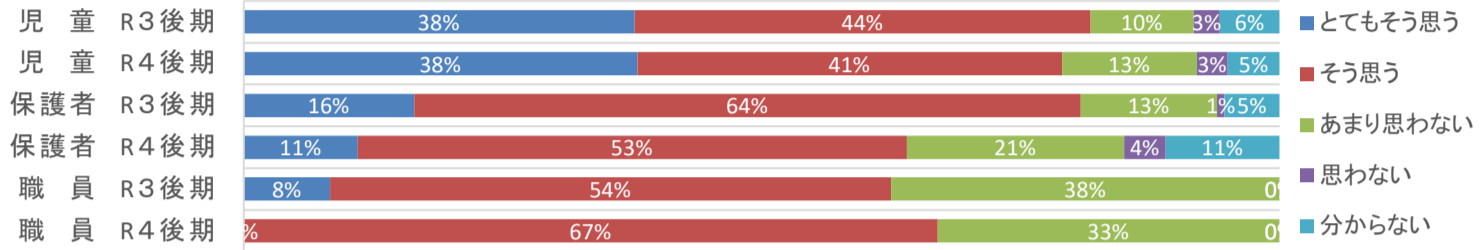
昨年度から、3年生以上で一人1台タブレットを使った授業が行われています。また、本年度の後期からは、1・2年生にも一人1台タブレットが貸与され全ての学級でICTを活用した授業が行える環境が整いました。当初は、いろいろな不安もありましたが、どのクラスも日常的に活用されていることが、設問⑬の結果から分かります。特に高学年では、自分の考えを書き込み、それをクラスの仲間と共有したり、身体の動きや植物の成長などを写真や動画で記録し繰り返し見たりするなど、ICTのよさを生かした使い方ができています。子供たちの適応力や柔軟性はとても素晴らしいものがあります。今後も、子供たちとともに、より効果的な使い方を考えていきたいです。

設問⑨の「課題を見付けて粘り強く解決しようとしている」、設問⑩「相手の話をじっくり聴くことができる」について、児童と保護者・教職員の評価に差が見られます。この「課題を見付けて粘り強く取り組む力」や「相手の話をしっかり聴く力」は、これからの予測困難な社会を生きていく子供たちにとって欠かせない大切な力です。保護者・教職員の評価がやや低いのは、子供たちに身に付けてほしい力であるという期待の表れでもあり感じています。この結果を受け止め、日々の授業の中で、意識して支援を続けていきます。

3 学校教育活動について

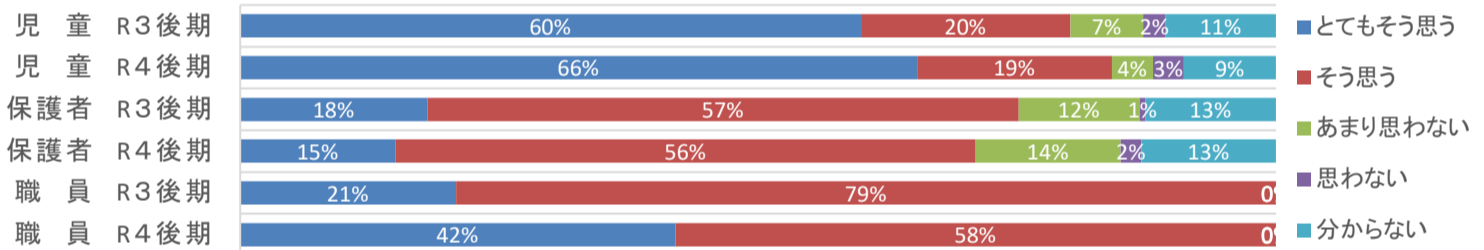
⑭【保護者】【教職員】子供は、「進んで行動 やさしい言葉」を意識して生活している。
 【児童】「進んで行動 やさしい言葉」を頑張っている。

	とてもそう思う	そう思う	あまり思わない	思わない	分からない
児童 R3後期	38%	44%	10%	3%	6%
児童 R4後期	38%	41%	13%	3%	5%
保護者 R3後期	16%	64%	13%	1%	5%
保護者 R4後期	11%	53%	21%	4%	11%
職員 R3後期	8%	54%	38%	0%	0%
職員 R4後期	0%	67%	33%	0%	0%



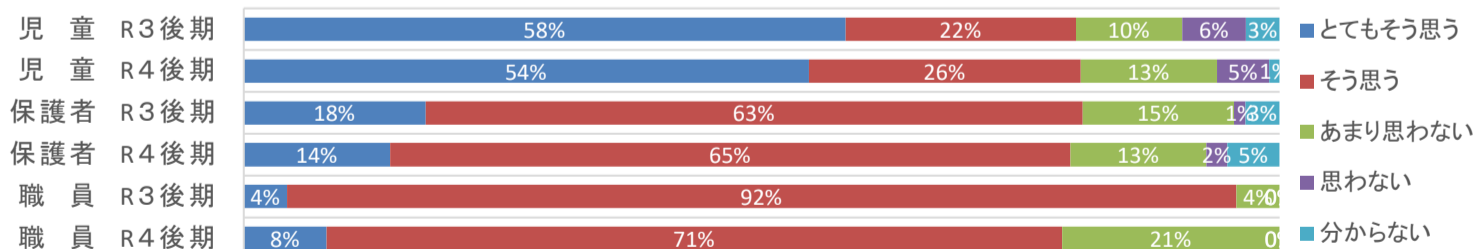
⑮【保護者】【教職員】学校は、子供の悩みや相談に親身になって応じている。
 【児童】先生は、困っていることや、悩んでいることをしっかりきいてくれる。

	とてもそう思う	そう思う	あまり思わない	思わない	分からない
児童 R3後期	60%	20%	7%	2%	11%
児童 R4後期	66%	19%	4%	3%	9%
保護者 R3後期	18%	57%	12%	1%	13%
保護者 R4後期	15%	56%	14%	2%	13%
職員 R3後期	21%	79%	0%	0%	0%
職員 R4後期	42%	58%	0%	0%	0%



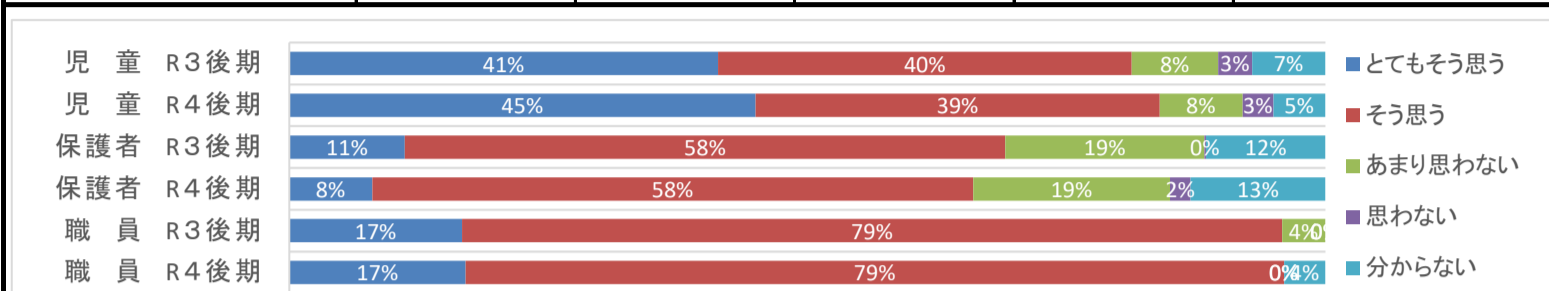
⑯【保護者】【教職員】お便りや担任からの連絡、学校行事への参加等により学校の様子がよく分かる。
 【児童】学校のことを、家でよく話す。

	とてもそう思う	そう思う	あまり思わない	思わない	分からない
児童 R3後期	58%	22%	10%	6%	3%
児童 R4後期	54%	26%	13%	5%	1%
保護者 R3後期	18%	63%	15%	1%	3%
保護者 R4後期	14%	65%	13%	2%	5%
職員 R3後期	4%	92%	4%	0%	0%
職員 R4後期	8%	71%	21%	0%	0%



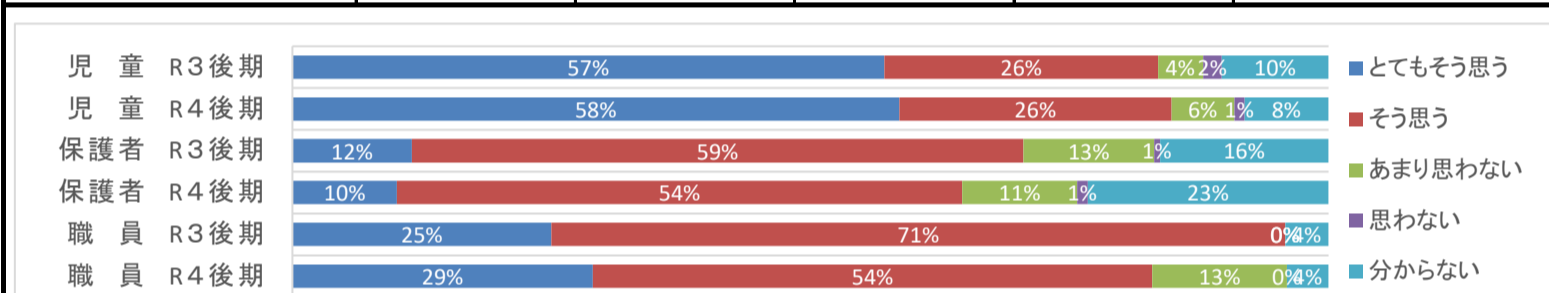
⑰【保護者】【教職員】学校行事はねらいがはっきりしていて、特色ある行事となっている。
 【児童】いろいろな行事に向かって、目標をもって頑張っている。

	とてもそう思う	そう思う	あまり思わない	思わない	分からない
児童 R3後期	41%	40%	8%	3%	7%
児童 R4後期	45%	39%	8%	3%	5%
保護者 R3後期	11%	58%	19%	0%	12%
保護者 R4後期	8%	58%	19%	2%	13%
職員 R3後期	17%	79%	4%	0%	0%
職員 R4後期	17%	79%	0%	0%	4%



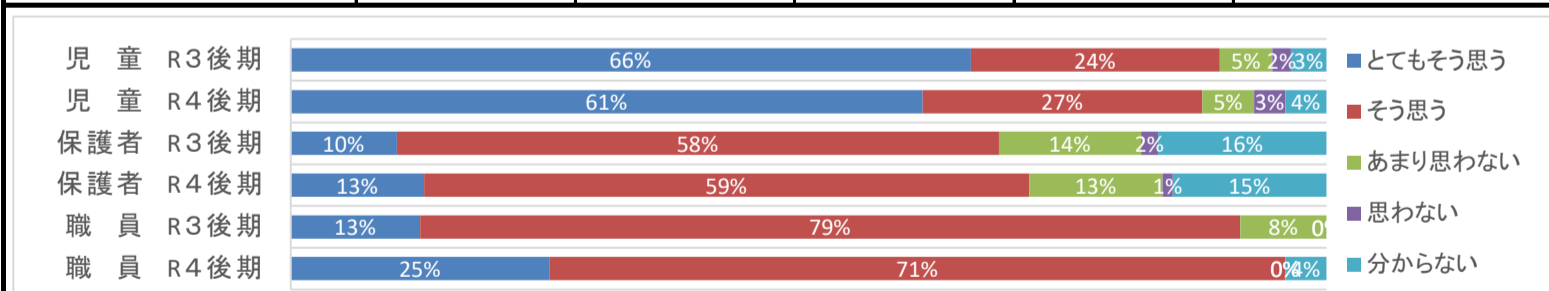
⑱【保護者】【職員】学校は命を大切にする教育を行っている。
 【児童】学校では、命を大切にする授業や活動を行っている。

	とてもそう思う	そう思う	あまり思わない	思わない	分からない
児童 R3後期	57%	26%	4%	2%	10%
児童 R4後期	58%	26%	6%	1%	8%
保護者 R3後期	12%	59%	13%	1%	16%
保護者 R4後期	10%	54%	11%	1%	23%
職員 R3後期	25%	71%	0%	0%	4%
職員 R4後期	29%	54%	13%	0%	4%



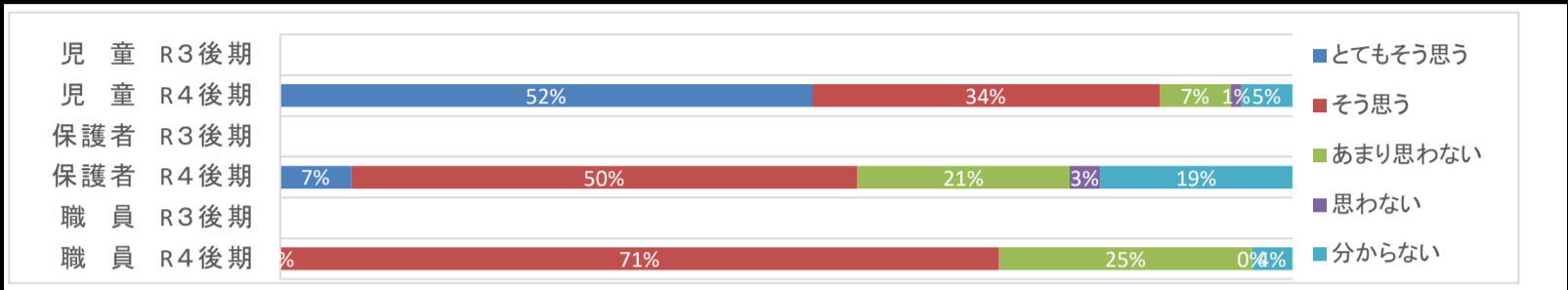
⑲【保護者】【教職員】学校の施設、設備は安全で、整備されている。
 【児童】学校は、安全・安心に過ごすことができる。

	とてもそう思う	そう思う	あまり思わない	思わない	分からない
児童 R3後期	66%	24%	5%	2%	3%
児童 R4後期	61%	27%	5%	3%	4%
保護者 R3後期	10%	58%	14%	2%	16%
保護者 R4後期	13%	59%	13%	1%	15%
職員 R3後期	13%	79%	8%	0%	0%
職員 R4後期	25%	71%	0%	0%	4%



⑳ 【保護者】 【教職員】 子供は、緊急時に自分の命を守るために適切な行動をとることができる。
 【児童】 緊急時に自分の命を守るために考えて行動することができる。

	とてもそう思う	そう思う	あまり思わない	思わない	分からない
児童 R3後期					
児童 R4後期	52%	34%	7%	1%	5%
保護者 R3後期					
保護者 R4後期	7%	50%	21%	3%	19%
職員 R3後期					
職員 R4後期	0%	71%	25%	0%	4%



〈考察〉

コロナウイルス感染予防のため、子供たちの学校での様子を実際に見ていただく機会や、担任と情報交換する機会がここ数年減ってしまっているため、設問⑩や設問⑰の保護者評価が低くなっていると捉えています。学校からのお便りはもちろん、必要なことは担任と連絡を取り合いながら情報を共有していただきたいと思います。また、本年度は、保護者の皆様のご協力もあり年間2回の授業参観を行うことができました。子供たちにとっても、実際に学校生活を見てもらう嬉しさや緊張感は代え難い経験であると感じています。行事等につきましては、コロナウイルスの感染対策を行いながら、少しずつ保護者の方に参観してもらえる機会を増やしていきます。子供たちの安心・安全を第一に考えながら、学校にたくさんの方が足を運び、子供たちの成長をともに支えられる開かれた学校になるよう取り組んでいきたいと思ひます。

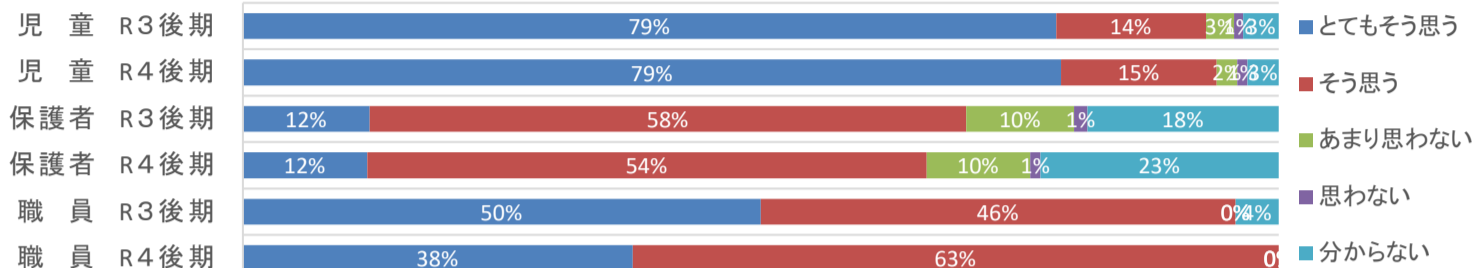
学校の施設・整備に関しては、今年度も、学校の正門やトイレ、児童用の下駄箱など多くの改修を行っております。また、7月にはPTA奉仕活動を行い、側溝の清掃や木々の剪定、トイレ掃除などを行っていただきました。多くの方にご協力いただき、2年間たまっていた汚れがきれいになり、子供たちも大変喜んでいました。古い校舎ではありますが、改修をしたり清掃をしっかりと行ったりしながら、安全に過ごしやすい環境づくりに努めていきたいと思ひます。

設問⑳は本年度より追加した項目になります。災害や犯罪などに対して、命を守るために適切に判断し、行動がとれる力が今後ますます求められてきます。学校でも、防災・防犯訓練や総合的な学習の時間、体育科などの学習を通して、またPTAや地域の皆様に協力をいただきながら、大切な命を守るための判断力を養っていきたくて思ひます。ご家庭でも、折に触れ話題にさせていただきながら、万が一に備えていただけるとありがたいです。

4 コミュニティスクール、小中一貫について

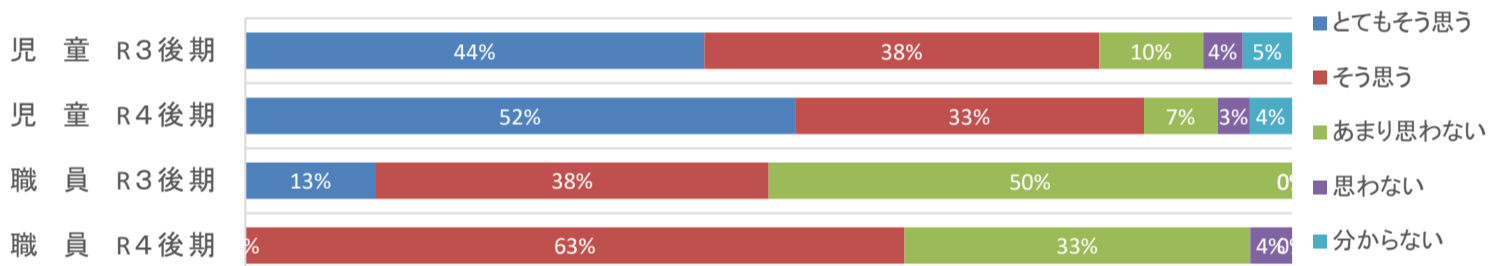
⑲ 地域の皆様や団体の方が子供たちや学校の教育活動に関わることは【保護者】【教職員】子供たちにとって良い効果が表れていると思いますか。
【児童】あなたにとってよいことですか。

	とてもそう思う	そう思う	あまり思わない	思わない	分からない
児童 R3後期	79%	14%	3%	1%	3%
児童 R4後期	79%	15%	2%	1%	3%
保護者 R3後期	12%	58%	10%	1%	18%
保護者 R4後期	12%	54%	10%	1%	23%
職員 R3後期	50%	46%	0%	0%	4%
職員 R4後期	38%	63%	0%	0%	0%



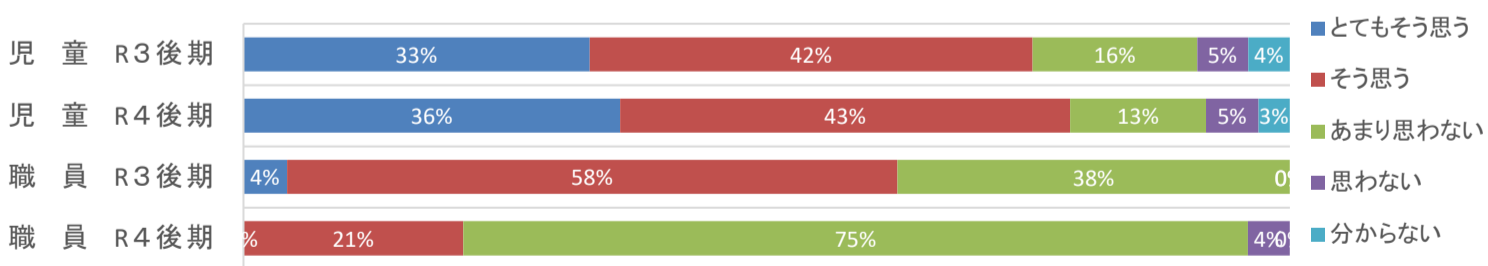
⑳ 【教職員】子供は、明るい挨拶ができています。
【児童】明るい挨拶ができています。

	とてもそう思う	そう思う	あまり思わない	思わない	分からない
児童 R3後期	44%	38%	10%	4%	5%
児童 R4後期	52%	33%	7%	3%	4%
職員 R3後期	13%	38%	50%	0%	0%
職員 R4後期	0%	63%	33%	4%	0%



㉑ 【教職員】子供は、きれいな学校に向けて黙動清掃ができています。
【児童】きれいな学校に向けて、だまってそうじができています。

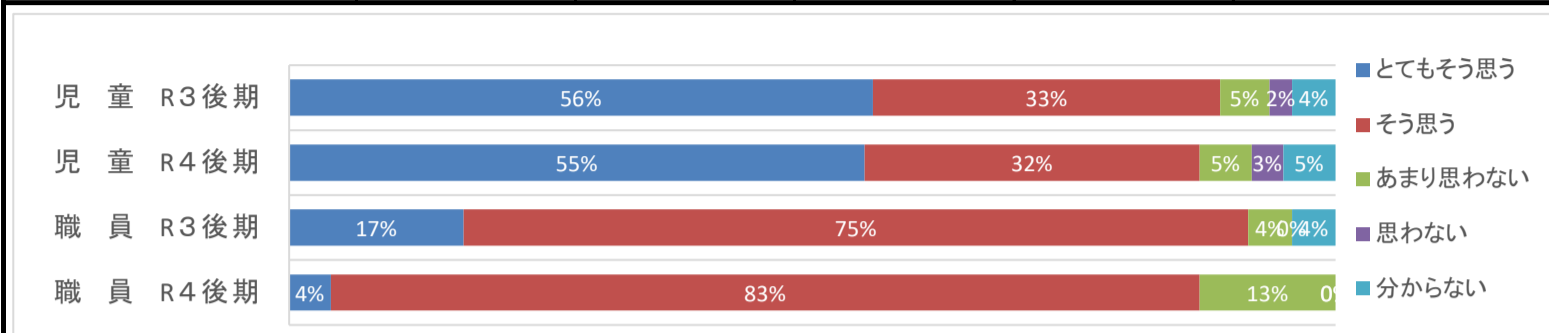
	とてもそう思う	そう思う	あまり思わない	思わない	分からない
児童 R3後期	33%	42%	16%	5%	4%
児童 R4後期	36%	43%	13%	5%	3%
職員 R3後期	4%	58%	38%	0%	0%
職員 R4後期	0%	21%	75%	4%	0%



②④【教職員】子供は、相手の気持ちを考えた言動をとったり、学級の仲間と楽しく過ごしたりと絆を深めることができている。

【児童】友達の気持ちを考えたり、クラスの友達と楽しく過ごしたりと絆を深めることができている。

	とてもそう思う	そう思う	あまり思わない	思わない	分からない
児童 R3後期	56%	33%	5%	2%	4%
児童 R4後期	55%	32%	5%	3%	5%
職員 R3後期	17%	75%	4%	0%	4%
職員 R4後期	4%	83%	13%	0%	0%



〈考察〉

本年度はCS（コミュニティスクール）4年目となります。子供たちの登下校の見守りや遠足の引率、園芸や学習のお手伝いなど、様々な場面で地域の方のお力をお借りしながら教育活動を進めています。地域の方がボランティアとして協力して下さることで、安心安全に、また充実した学校生活が送れていることは、設問②④の児童評価の高さから分かります。CSディレクターを中心に「できる時にできることを！」を合言葉にCSボランティアの輪が広がってきています。ぜひ、今後も地域の方々とともによりよい学校にしていきたいと思ひます。ご協力をよろしくお願いしします。

設問②④⑤は鷹岡小スリースターについてです。子供たちにとってスリースターの目標が定着していることがうかがえます。特に、あいさつに関しては、委員会を中心に、呼び掛けを行ったり、あいさつビンゴに取り組んだりしながら全校で意識して取り組むことができていました。その成果が数値にも表れてきたように感じます。一方で、黙動清掃に関しては、児童と教職員の評価に差が見られます。きれいな学校を目指す取組として、児童と教職員が一緒に考え、改めて取り組む必要があると感じました。子供たちに大切にされてきた鷹岡小スリースターが、より輝くようにこれからも取り組みを続けていきたいと思ひます。

5 保護者の皆様からのご意見、ご質問、ご要望について

近所の方から、小学生が「小さい子と遊んでくれてとてもうれしい。この地区に引っ越してきてよかった」と言われました。あたり前のようにブランコをゆずったり、ボールを投げる強さや方向を気を付けたり、とても優しい子が多いとほめていました。

鷹岡小の子供たちは心の優しい子供たちが多くいます。特に高学年の児童が、低学年のお世話をしたり、一緒に遊んだりする姿を学校内でもよく見かけます。きっと、地域の温かい人間関係の中で自然と育まれた力であると思います。学校でも、縦割り活動や運動会・松風まつり等の行事で異学年交流を行い、豊かな人間関係の中で仲間との絆を深めていけるよう取り組んでいきます。今後も子供たちのあrawれをあたたく見守っていただけますようお願いいたします。

最近とても気になるのが、子供同士で話している会話やゲームをしている時に聞く暴力的（死ね、殺すぞなど）な言葉です。まだ、子供なので遊びや冗談のつもりで言っていると思いますが、大人が聞いていてぞっとすることもあります。言葉の重み、命の大切さを今一度改めて学校でも教育、指導していただくと、子供たちの明るい未来の為にも大切なことだと思います。

教職員も同じ思いです。たとえ、遊びや冗談でも相手を傷付けたり、周囲を不快な思いにしたりします。時には、それが基でトラブルに発展することも少なくありません。一方で、前向きな言葉はみんなを励ましたり勇気付けたりする力があります。本校の重点目標は「進んで行動 やさしい言葉」です。進んで行動とやさしい言葉は一見別々の目標に感じますが、やさしい言葉を掛け合うことで、新しいことにチャレンジしようという勇気が湧いてきます。また、進んで行動し、チャレンジする子は、仲間のチャレンジにも認め励ます言葉が掛けられるようになって考えています。積極的にやさしい言葉が使えるようになることが自分にも周りにもよい効果があり、大切なことであることを折に触れ、繰り返し指導しているところです。言葉を大切にし、仲間を大切にできる鷹岡小になるよう引き続き取り組んでいきます。

先生も児童も人間です。少なからず相性があると思うので、クラスにこだわることなく、学年、学校全体で子供たちを見守っていただけたらと思う時があります。

人間関係は、学校生活を送る上で重要なことです。毎年、担任やクラスが変わるため、よくも悪くも新しい人間関係を築いていく必要があります。ただ、学級は閉ざされたものではありません。教職員は学級の子供たちだけでなく、学級・学年の枠を超えて子供たちの成長を支援していきます。子供たちには、何か話したいことがあれば、他のクラスの先生でも、級外の先生でも、スクールカウンセラーの先生でも誰に話してもいいんだということを繰り返し伝えています。合わせて、保護者の皆様も、何かお気づきの点やご不明な点がありましたら、誰でも構いませんので遠慮なくご相談ください。

この他にもたくさんのご意見やご要望をいただきました。全職員で共有し、今後の教育活動に生かしていきます。ありがとうございました。